

## 住民参加による生活支援サービスに関する調査 調査概要 閲覧用資料

○本資料は、一般社団法人全国食支援活動協力会が実施する「住民参加による生活支援サービスに関する調査」について、ウェブ上の回答フォームの内容を一覧化したものです。

○あくまで設問の内容と分岐関係を示した資料です。そのため、ウェブ上の回答フォームとは、一部文言が異なる場合がございますので、御了承ください。

- ◆特に指定のない場合、平成 30 年 11 月 1 日時点の状況についてご回答ください。
- ◆平成 30 年 11 月 1 日時点の状況が回答できない場合は、直近の回答できる時点についてお答えください。
- ◆本調査の結果は、団体名やご回答者、代表者の個人情報が分からない形で集計し、公表いたします。ご記入いただいた連絡先等は、本調査の回答内容について確認させていただく場合にのみ活用いたします。ただし、問 1 で一般社団法人 食支援活動協力会からの情報提供を希望された場合に限り、当会からの情報提供先として活用いたします。

## I 団体の概要について

問 1 はじめに、貴団体の概要について下の表に記入してください。

団体名 ※個人の場合は「個人」としてください。

名称に法人格が含まれる場合は、法人格もご記入ください。

( )

団体の設立年度：西暦 ( ) 年度

法人格を取得した年度（法人の場合のみ）：西暦 ( ) 年度

⇒□取得年度が分からない場合は、チェックを入れてください。

団体の住所：( ) 都・道・府・県 ( ) 市・町・村

( ) 区（特別区・政令市の方）

( ) 番地・丁目 建物名

代表者のお名前：

記入者のお名前：( ) 役職・担当など：( )

電話番号：( ) e-mail：( )

\*\*\*\*\*

今後、一般社団法人 全国食支援活動協力会から、生活支援サービスの運営に役立つ情報やガイドブック、手引き等の送付を希望されますか。どちらかに○をつけてください。

1.希望する

2.希望しない

「1.希望する」に○をつけた団体には、問 1 でご記入いただいた連絡先に送付させていただきます。

問 1 で記入された連絡先が、資料の送付先と異なる場合は、資料が届く住所と宛名を下の欄にご記入いただけますようお願いいたします。

資料送付先について（問 1 と異なる箇所のみご記入ください）

宛名：

住所：

電話番号：

e-mail：

\*\*\*\*\*

問2 貴団体の成り立ちは、どのようなものですか。次の中で最も近いものに1つ○をつけてください。

1. 社会福祉協議会、地域（地区）社会福祉協議会
2. 自治会・町内会・集落など、地縁にもとづく団体
3. 既存の団体から、独立して作った団体

⇒設立の母体となった団体はどのような団体ですか。【○はひとつ】

- ・社会福祉協議会、地域（地区）社会福祉協議会
- ・自治会・町内会・集落など、地縁にもとづく団体
- ・生協
- ・農協
- ・社会福祉施設を運営する団体
- ・その他の市民団体
- ・その他（ )

4. 有志が集まって、自発的に作った団体

5. その他（ )

問3 貴団体の運営や活動にかかわる資金についておたずねします。回答は、2017(平成29)年度の資金について記入してください（2018年度に活動を始めた団体は、活動開始以降の状況について記入してください）。

(1) 収入と支出のおおよその総額についてそれぞれ記入してください。

収入：およそ( )円 支出：およそ( )円

(2) 次の中で、収入源となったものにすべて○をつけてください。

1. 会費
2. 個人や団体からの寄付（助成金以外）
3. 利用料・参加費
4. 介護保険サービス
5. 障害者福祉サービス
6. 医療サービス
7. 国・自治体からの委託・補助

→どのような施策の担当からの委託・補助ですか。次の中で、あてはまるものに全て○をつけてください

- ・高齢者福祉
- ・障害者福祉
- ・児童福祉
- ・町内会・自治会などの地域振興、市民活動・NPO推進
- ・その他（ )

8. 社会福祉協議会からの補助・助成（共同募金を除く）

9. 共同募金（赤い羽根募金、歳末助け合い募金）からの助成

10. 助成財団や基金からの助成

→それはどのような財団・基金ですか。次の中で、あてはまるものにすべて○をつけてください。また、差し支えなければ、助成事業の名称を記入してください。

- ・生協が母体となっているもの（助成事業名： \_\_\_\_\_）
- ・企業が母体となっているもの（助成事業名： \_\_\_\_\_）
- ・その他（助成事業名： \_\_\_\_\_）

11. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

## Ⅱ 貴団体が住民参加により実施している生活支援サービスの注目・評価してほしいポイントや、課題についておたずねします。

※貴団体が、ボランティアや助け合いなど、住民参加によって実施している次の(1)～(5)の支援やサービスについておたずねします(この調査票では、これらの支援やサービスを「生活支援サービス」とします)。

(1) 食支援
①配食サービス
②会食会
(2) 移動支援
①福祉有償運送
②公共交通空白地有償運送
③無償運送など(許可・登録のないもの)
(3) 居場所作り
①高齢者を主対象とする居場所
②子育て世代を主対象とする居場所
③多世代を主対象とする居場所
(4) 訪問によるサービス
①無償の家事支援(地域支援事業の訪問型サービスを含む)
②有償の家事支援(地域支援事業の訪問型サービスを含む)
③見守りや、ちょっとしたお手伝い)
(5) 子ども食堂・地域食堂

問4 貴団体が、住民参加により実施している生活支援サービスについて、行政や社協に注目してほしい、積極的に評価してほしいポイントとして、あてはまるものにすべて○をつけてください。そのうち、最もあてはまるもの1つに◎をつけてください。特にない場合は、「特になし」のみに○をつけてください。

高齢者がサービスの担い手となり、社会参加や介護予防につながっている	
利用者もサービスの担い手となることができる	
多世代が利用・参画できるサービスである	
担い手と利用者との交流が生まれる	
利用者のニーズに柔軟に対応して変化できる	
地域の特性に応じたサービスを提供できる	
行政だけでは不足するサービスを補完できる	
民間のサービスでは採算のとれないサービスをボランティアで提供している	
行政のサービスでは対応できない、個別性の高いニーズに対応できる	
既存のサービスが対応していない、潜在的な住民ニーズを発掘している	
既存のサービスとは異なる、先駆的な取り組みを行っている	
地域で多世代をつないでいる	
地域の多様な機関や団体・個人と連携し、まちづくりにつながっている	
小地域単位で活動することにより、日常的に地域課題の発見ができる	
行政の施策づくりや見直しのきっかけになっている	
助け合いが充実することで、専門職が専門性を発揮できる	
サービス提供を通じて、利用者や家族への近隣の見守り機能が高まっている（孤立が減る）	
サービス提供を通じて、地域の助け合いが自然に広がっている（助け合いの連鎖）	
サービス提供によって、地域に活気や暮らし続けられるという安心感が生まれている	
その他（具体的に： _____）	
特になし	

問5 住民参加による生活支援サービスの立上げ・運営での課題として、あてはまるものにすべて○をつけてください。そのうち、もっとも大きな課題1つに◎をつけてください。

特にない場合は、「特になし」のみに○をつけてください。

担い手確保が困難である	
担い手が高齢化している	
担い手の目的意識にずれがある	
モチベーションが下がる要因が多い	
活動を引っ張るリーダーがない	
後継者が不足している、見つからない	
資金が不足している	
運営ノウハウが不足している	
サービス提供の会場・拠点が不足している	
サービス提供の会場・拠点の利用料が高い	
サービス提供の会場・拠点に問題がある（狭い、古い、設備がない等）	
本当に利用してほしい人（支援がより必要な人）の利用がない・少ない	
利用者が集まらない	
利用者や家族からの苦情など、対応で困ることが多い	
利用者ニーズの変化に、サービスの質や量が追いつかない	
行政・社協の支援が得られない	
地域からの理解・支援が得られない	
学校からの理解・支援が得られない	
その他	
特になし	

Ⅲ. 貴団体が住民参加による生活支援サービスの立上げや実施にあたり、外部から受けたことがある支援についてうかがいます。

問6 住民参加による生活支援サービスの立上げにあたり、貴団体が、行政や社協から受けたことがある支援として当てはまるものすべてに○をつけてください。

立上げに関する支援制度の紹介	
立上げに関する資金提供(補助・助成、事業委託)	
サービス提供に必要な知識・技術の紹介	
仲間づくりやスタッフ(ボランティア含む)の確保に関する支援	
サービス提供場所の確保に関する支援	
利用者の確保に関する支援	
会則や定款、会計など、団体づくりや団体の運営に関わる知識の提供	
法人格の取得に関する支援	
生活支援サービスを行っている団体(先行事例)の紹介	
連携先となりうる団体・機関の紹介	
行政や社協の関連する担当部署の紹介	
進捗段階に応じた継続的な支援	
立上げに必要な人材の派遣・投入	
その他(具体的に: )	
どのような支援を受けたか分からない	
行政や社協から支援は受けていない	



問7 住民参加による生活支援サービスを立ち上げた後に、行政や社協から受けたことがある支援について、すべて○をつけてください。

<b>■人材育成に関する支援</b>	
担い手を養成するための講習会の開催や講師の派遣	
<b>■資金の確保に関する支援</b>	
行政や社協の補助・助成、事業委託	
行政や社協の補助・助成、事業委託への応募に関する相談・助言	
民間団体・企業の補助・助成への応募に関する相談・助言	
地域への寄付の呼びかけ	
<b>■会場や車両・備品の確保に関する支援</b>	
空き家等の利用可能な地域資源の紹介	
施設の優先利用や利用料の割引・補助(委託料の中で支払う場合を含む)	
サービス提供の会場・拠点の家賃補助	
指定管理者への指定	
車両の貸し出し	
車両の寄贈または購入費の補助	
<b>■スタッフや利用者の募集に関する支援</b>	
広報への協力(募集チラシの設置、募集情報の掲示など)	
地域の関連団体への募集情報の共有(社協・ボランティアセンターなど)	
関心のありそうな地域住民や関連団体、民間企業等の紹介・マッチング	
<b>■リスク管理に関する支援</b>	
保険料の補助	
使いやすい保険商品の紹介・開発	
衛生管理・安全管理に関する情報提供・啓発	
<b>■利用者支援に関する支援</b>	
利用者支援で感じた困りごとに対する専門職による助言	
利用者の支援ニーズに合わせた他団体・機関の紹介	
<b>■ネットワーク・協働関係づくりに関する支援</b>	
団体同士のネットワークづくりへの支援	
自治体職員によるサービス提供現場の訪問	
自治体職員との意見交換の場づくり	
生活支援体制整備事業における協議体への参加の呼びかけ	
自治体が開催する協議会や懇談会などへの参加の呼びかけ	
<b>■その他、上記以外の支援</b>	
具体的に ( )	
<b>■どのような支援を受けたか、わからない</b>	
<b>■支援は受けていない</b>	

問8 住民参加による生活支援サービスを立ち上げた後に、地域住民や民間団体から受けたことがある支援について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

<b>■地域住民から</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			
<b>■飲食店・商店・スーパーから</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			
<b>■一般企業から（飲食店・商店・スーパー以外）</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			
<b>■生協から</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			
<b>■農協から</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			
<b>■自治会等の地縁組織から</b>			
食材・消耗品の寄付		貴団体の取組みの広報	
資金の寄付		会場の提供・貸出し	
車両の提供・貸出し		その他	
備品（車両以外）の提供・貸出し		支援は受けていない	
スタッフとしての手伝い			

**IV 貴団体の実施する、住民参加による生活支援サービスの今後の方針についておたずねします。**

問9 今後、貴団体では、以下のサービスについて、どのように行いたいと考えていますか。あてはまるもの1つ○をつけてください。

	食支援	移動支援	居場所づくり	訪問によるサービス	地域食堂・子ども食堂
現在実施しているサービスを拡大する					
現在実施しているサービスの内容や規模を維持する					
現在実施しているサービスの内容や規模を縮小して継続する					
現在実施しているサービスを廃止する					
現在実施しているが、方針は定まっていない					
現在実施していないが、新たに始める					
現在は実施しておらず、今後も実施しない					

## Ⅱ 住民参加による生活支援サービスの実施状況についておたずねします

問10 貴団体が実施している、住民参加による生活支援サービスとして当てはまるものを全てお選びください。

※あるサービスに付随して別のサービスを実施している場合は、主たる活動をお選びください。

例) 居場所作りの参加者の送迎のために移動支援を行っている ⇒「居場所作り」

子ども食堂・地域食堂の活動が多世代の居場所作りにつながっている

⇒「子ども食堂・地域食堂」

※ボランティアや助け合いなど、住民参加によって実施しているサービスについてのみご回答ください。

(1) 食支援	
①配食サービス	
②会食会	
(2) 移動支援	
①福祉有償運送	
②公共交通空白地有償運送	
③無償運送など(許可・登録のないもの)	
(3) 居場所作り	
①高齢者を主対象とする居場所	
②子育て世代を主対象とする居場所	
③多世代を主対象とする居場所	
(4) 訪問によるサービス	
①無償の家事支援(地域支援事業の訪問型サービスを含む)	
②有償の家事支援(地域支援事業の訪問型サービスを含む)	
③見守りや、ちょっとしたお手伝い	
(5) 子ども食堂・地域食堂	

上記でお選びいただいたサービスの種類ごとに、以降の設問にお答えいただきます。  
 選択していないサービスの設問は表示されませんので、お間違いの無いよう、ご注意ください。

(1) 食支援に関する、住民参加による生活支援サービスについて伺います。

①配食サービスについて、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ (p.13)
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ (p.17)
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ (p.18)
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ (p.19)

上記でお選びいただいた委託や補助・助成の状況 (ア) ~ (エ) ごとに設問にお答えいただきます。選択していない状況の設問は表示されませんので、お間違いの無いよう、ご注意ください。

(ア) 行政からの委託事業として実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて複数の委託事業を実施している場合は、どれか一つに絞って回答してください。

1) 委託の内容についてうかがいます。

回答は、2017 (平成 29) 年度の資金について記入してください (2018 年度に活動を始めた団体は、活動開始以降の状況について記入してください)。

(a) どのような分野を担当する部や課からの委託ですか。次の中でもっとも近いものに 1 つ ○ をつけてください。

- |                                |                                  |   |                               |                               |                               |
|--------------------------------|----------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 高齢者福祉 | <input type="checkbox"/> 介護保険    | <input type="checkbox"/> 障害者福祉                        | <input type="checkbox"/> 地域福祉 | <input type="checkbox"/> 母子保健 | <input type="checkbox"/> 保健福祉 |
| <input type="checkbox"/> 児童福祉  | <input type="checkbox"/> 教育・社会教育 | <input type="checkbox"/> 町内会・自治会、市民活動・NPO 推進          |                               |                               |                               |
| <input type="checkbox"/> 交通    | <input type="checkbox"/> 企画・総務   | <input type="checkbox"/> その他 (                      ) |                               |                               |                               |

(b) 委託の期間は何年ですか。

(                      ) 年

未定

わからない

(c) 委託費の総額は、いくらですか。金額を記入してください。

(                      ) 円

(d) 委託費は、どのような費目に使いましたか。あてはまるものにすべて ○ をつけてください。

管理費について

人件費  家賃  水光熱費  その他 (                      )

事業費について

人件費  謝金  家賃  会場使用費  水光熱費  備品購入費  消耗品費

食材費  委託費  保険料  その他 (                      )

2) 事業の実施状況について、記入してください。

平成30年10月の月間利用者数（延べ人数） （ ）人		
実施頻度 ※直近1年間（活動期間1年未満の場合は活動期間全体）の平均		
1.毎日	2.週に2～3回程度	3.週に1回
4.月に2～3回程度	5.月に1回	6.月1回未満
1 回当たりの提供食数（配食サービスは1日あたりの合計食数）		
1.10食未満	2.10食～30食未満	3.30食～50食未満
4.50食～100食未満	5.100食以上	
利用者の主な年齢層【回答はいくつでも】		
1.19歳未満	2.20～39歳	3.40～64歳 4.65～74歳 5.75歳以上
今は受け入れていないが、今後受け入れたい年齢層【回答はいくつでも】		
1.19歳未満	2.20～39歳	3.40～64歳 4.65～74歳 5.75歳以上
利用者負担の有無【回答は1つ】		
1.全ての利用者が負担あり	2.一部の利用者は負担あり	3.なし
利用者負担がある場合、1食あたりの負担上限 ( )円		

3) サービスの対象範囲は、どれくらいの広さですか。次の中であてはまるものに○をつけてください。

1. 近隣
2. 日常生活圏域（「学区」「地区」など、定められた範囲）
3. 市区町村の一部
4. 市区町村の全域
5. 複数の市区町村
6. その他（具体的に： ）

4) このサービスの実施にあたり、どのような場所を使っていますか。次の中であてはまるものに○をつけてください。

1. 貴団体が所有している施設

→それは、どのような施設ですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

- |                 |                |           |
|-----------------|----------------|-----------|
| ・高齢者住宅          | ・サービス付き高齢者向け住宅 | ・有料老人ホーム  |
| ・特別養護老人ホーム      | ・通所介護施設        | ・障がい者福祉施設 |
| ・母子生活支援施設       | ・子育て支援拠点施設     | ・保育所      |
| ・学童保育所          | ・その他の社会福祉施設    | ・児童館      |
| ・公民館・コミュニティセンター |                | ・飲食店・商店   |
| ・その他（ ）         |                |           |

2. 貴団体が賃借している施設

→それは、どのような施設ですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

- |            |                |           |
|------------|----------------|-----------|
| ・高齢者住宅     | ・サービス付き高齢者向け住宅 | ・有料老人ホーム  |
| ・特別養護老人ホーム | ・通所介護施設        | ・障がい者福祉施設 |
| ・母子生活支援施設  | ・子育て支援拠点施設     | ・保育所      |



- ・子育て支援関連施設（子育て支援拠点、保育所、学童保育所等）
- ・障がい者福祉施設
- ・母子生活支援施設
- ・その他の社会福祉施設
- ・公民館・コミュニティセンター
- ・飲食店・商店
- ・その他（ ）

2 いいえ

6) このサービスの実施にあたり、実際に活動しているボランティア（有償・無償）について記入してください。

ボランティアの人数【当てはまるもの1つに○】					
1.10人未満		2.10～30人未満		3.30～50人未満	
4.50～100人未満		5.100～300人未満		6.300人以上	
ボランティアのうち、男性の割合			およそ 割		
ボランティアの年齢別の割合					
40歳未満		およそ 割		40～64歳	
65～74歳		およそ 割		75歳以上	
		およそ		割	

7) サービスの実施にあたって次の役割を担うスタッフ（コーディネーター）がいれば、当てはまるものに○をつけてください。（有償・無償ボランティアを含みます。）  
また、そのスタッフに対して、コーディネーターとしての給与や謝金が支払われている場合は◎をつけてください。

※該当するスタッフがない場合は、「上記のいずれもない」をお選びください。

利用者の身体機能や生活環境のアセスメント	
貴団体の利用者を、必要に応じて、他の支援やサービスにつなぐ	
ボランティアなど、担い手の調整を行う	
上記のいずれもない	

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・会食会
- ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援
- ・移動支援
- ・ホームヘルプ
- ・居場所
- ・子ども食堂・地域食堂
- ・その他（ ）

2 ない



(イ) 行政からの補助事業として実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて複数の補助事業を実施している場合は、どれか一つに絞って回答してください。

1) 補助の内容についてうかがいます。

(a) どのような分野を担当する部や課からの補助ですか。次の中でもっとも近いものに○をつけてください。

高齢者福祉、介護保険、障害者福祉、地域福祉、母子保健、保健福祉、  
児童福祉、教育・社会教育、町内会・自治会、市民活動・NPO推進、  
交通、企画・総務、その他（ ）

(b) 補助の期間は何年ですか。

( ) 年

未定

わからない

(c) 補助金の総額と、この補助金を用いている事業の総額について、それぞれ金額を記入してください。

補助金の総額 ( ) 円

事業の総額 ( ) 円

(d) 補助金は、どのような費目に使いましたか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

管理費について

人件費、家賃、水光熱費、その他 ( )

事業費について

人件費、謝金、家賃、会場使用費、水光熱費、備品購入費、消耗品費、  
食費、委託費、保険料、その他 ( )

**2)～8) は (1) 食支援の (ア) の 2)～8) と同じ**

9) このサービスの実施にあたって、他の団体から受けている資金的な助成はありますか。次の中であてはまるものにすべて○をつけてください。

- 1 社会福祉協議会からの助成を受けている
- 2 共同募金（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）からの助成を受けている
- 3 民間の財団や基金からの助成を受けている

(ウ) 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて、社会福祉協議会から複数の補助事業を実施している場合は、どれか一つに絞ってついて回答してください。

1) 補助・助成の内容についてうかがいます。

(a) 補助・助成の期間は何年ですか。

(            ) 年

未定

わからない

(b) 補助金・助成金はいくらですか。記入欄に金額を記入してください。

補助金・助成金の総額 (            ) 円

(c) 補助金・助成金は、どのような費目に使いましたか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

管理費について

人件費、家賃、水光熱費、その他 (            )

事業費について

人件費、謝金、家賃、会場使用費、水光熱費、備品購入費、消耗品費、

食材費、委託費、保険料、その他 (            )

**2) ~ 8) は (1) 食支援の (ア) の 2) ~ 8) と同じ**

9) このサービスの実施にあたって、共同募金、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金からの助成を受けていますか。

1 はい

2 いいえ

10) このサービスの実施にあたって、民間の財団・基金など、助成団体からの助成を受けていますか。

1. はい (具体的に:            )

2. いいえ

(エ) 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスについて伺います。

- 1) ~ 7) は (1) 食支援の (ア) の 2) ~ 8) と同じ  
8) ~ 9) は (1) 食支援の (ウ) の 9) ~ 10) と同じ

「①配食サービス」についての設問は以上です。  
以下は、「②会食会」以降のサービスについての設問を掲載いたします。  
ただし「①配食サービス」と文言が異なる設問のみの掲載となっておりますので、ご了承ください。

②会食会について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

以降、②の (ア) ~ (エ) は下記の設問を除き、①の (ア) ~ (エ) と同じ。

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・配食サービス
- ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援
- ・移動支援
- ・ホームヘルプ
- ・居場所
- ・こども食堂・地域食堂
- ・その他 ( )

2 ない

(2) 移動支援に関する、住民参加による生活支援サービスについて伺います。

①福祉有償運送について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(ア) 行政からの委託事業として実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて複数の委託事業を実施している場合は、どれか一つに絞って回答してください。

1) は (1) 食支援と同じ。

2) 事業の実施状況について、記入してください。

平成 30 年 8 月の月間利用者数 (延べ人数)	人
実施頻度 ※直近 1 年間 (活動期間 1 年未満の場合は活動期間全体) の平均	
1. 毎日	2. 週に 2 ~ 3 回程度
3. 週に 1 回	4. 月に 2 ~ 3 回程度
5. 月に 1 回	6. 月 1 回未満
利用者の主な年齢層 【回答はいくつでも】	
1. 19 歳未満	2. 20 ~ 39 歳
3. 40 ~ 64 歳	4. 65 ~ 74 歳
5. 75 歳以上	
今は受け入れていないが、今後受け入れたい年齢層 【回答はいくつでも】	
1. 19 歳未満	2. 20 ~ 39 歳
3. 40 ~ 64 歳	4. 65 ~ 74 歳
5. 75 歳以上	
利用者負担の有無 【回答は 1 つ】	
1. 全ての利用者が負担あり	2. 一部の利用者は負担あり
3. なし	
団体所有の車両数	台
個人所有の車両数	台
運行形態	
1. ルート設定あり	2. ルート設定無し
3. 一部エリアはルート設定あり	
利用者負担の設定方法 【回答はいくつでも】	
1. 定額設定あり	2. 金額が変動する
3. 原材料費のみ (ガソリン代等)	4. 設置無し

3) ~ 7) は (1) 食支援と同じ。

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・配食サービス
- ・会食会
- ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援
- ・ホームヘルプ
- ・居場所
- ・子ども食堂・地域食堂
- ・その他 ( )

2 ない

(イ) 行政からの補助事業として実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて複数の補助事業を実施している場合は、どれか一つに絞って回答してください。

1) は (1) 食支援の (イ) と同じ。

2) は (2) 移動支援の (ア) と同じ。

3) ~ 7) は (1) 食支援の (ア) と同じ。

8) は (2) 移動支援の (ア) と同じ。

9) このサービスの実施にあたって、他の団体から受けている資金的な助成はありますか。次の中であてはまるものにすべて○をつけてください。

- 1 社会福祉協議会からの助成を受けている
- 2 共同募金（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）からの助成を受けている
- 3 民間の財団や基金からの助成を受けている

(ウ) 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスについて伺います。

※貴団体がこのサービスについて、社会福祉協議会から複数の補助事業を実施している場合は、どれか一つに絞ってついて回答してください。

1) は (1) 食支援の (ウ) と同じ。

2) は (2) 移動支援の (ア) と同じ。

3) ~ 7) は (1) 食支援の (ア) と同じ。

8) は (2) 移動支援の (ア) と同じ。

9) このサービスの実施にあたって、共同募金、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金からの助成を受けていますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

10) このサービスの実施にあたって、民間の財団・基金など、助成団体からの助成を受けていますか。

1. はい (具体的に : )
2. いいえ

回答後、(エ) へ進む

(エ) 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスについて伺います。

1) は (2) 移動支援の (ア) の 2) と同じ。

2) ~ 6) は (2) 移動支援の 3) ~ 7) と同じ。

7) は (2) 移動支援の 8) と同じ。

8) ~ 9) は (1) 食支援の (ウ) の 9) ~ 10) と同じ。

②公共交通空白地有償運送について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

以降、②の (ア) ~ (エ) は全て、①の (ア) ~ (エ) と同じ

③無償運送など（許可・登録のないもの）について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

以降、③の (ア) ~ (エ) は全て、①の (ア) ~ (エ) と同じ

(3) 居場所作りに関する、住民参加による生活支援サービスについて伺います。

①高齢者を主対象とする居場所の提供について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(3) の①の (ア) ~ (エ) は、以下の設問を除いて、(1) の①の (ア) ~ (エ) と同じ。

2) 事業の実施状況について、記入してください。

平成 30 年 8 月の月間利用者数 (延べ人数)				
( ) 人				
実施頻度 ※直近 1 年間 (活動期間 1 年未満の場合は活動期間全体) の平均				
1. 毎日	2. 週に 2 ~ 3 回程度	3. 週に 1 回		
4. 月に 2 ~ 3 回程度	5. 月に 1 回	6. 月 1 回未満		
利用者の主な年齢層【回答はいくつでも】				
1. 19 歳未満	2. 20 ~ 39 歳	3. 40 ~ 64 歳	4. 65 ~ 74 歳	5. 75 歳以上
今は受け入れていないが、今後受け入れたい年齢層				
1. 19 歳未満	2. 20 ~ 39 歳	3. 40 ~ 64 歳	4. 65 ~ 74 歳	5. 75 歳以上
利用者負担の有無【回答は 1 つ】				
1. 全ての利用者が負担あり	2. 一部の利用者は負担あり	3. なし		

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・配食サービス
- ・会食会
- ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援
- ・移動支援
- ・ホームヘルプ
- ・こども食堂・地域食堂
- ・その他 ( )

2 ない



②子育て世代を主対象とする居場所の提供について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(2) ②の (ア) ~ (エ) は、(2) ①の (ア) ~ (エ) と同じ。

③多世代を主対象とする居場所の提供について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(2) ③の (ア) ~ (エ) は、(2) ①の (ア) ~ (エ) と同じ。

(4) 訪問によるサービスに関する、住民参加による生活支援サービスについて伺います。

①無償の家事支援（地域支援事業の訪問型サービスを含む）について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

- 1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
- 2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
- 3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
- 4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(4) の①の (ア) ~ (エ) は、以下の設問を除いて、(1) の①の (ア) ~ (エ) と同じ。

2) 事業の実施状況について、記入してください。

平成30年8月の月間利用者数（延べ人数） (          )人				
実施頻度 ※直近1年間（活動期間1年未満の場合は活動期間全体）の平均				
1. 毎日	2. 週に2~3回程度	3. 週に1回		
4. 月に2~3回程度	5. 月に1回	6. 月1回未満		
利用者の主な年齢層【回答はいくつでも】				
1. 19歳未満	2. 20~39歳	3. 40~64歳	4. 65~74歳	5. 75歳以上
今は受け入れていないが、今後受け入れたい年齢層【回答はいくつでも】				
1. 19歳未満	2. 20~39歳	3. 40~64歳	4. 65~74歳	5. 75歳以上
利用者負担の有無【回答は1つ】				
1. 全ての利用者が負担あり	2. 一部の利用者は負担あり		3. なし	

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・配食サービス                                  ・会食会                                  ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援                                    ・移動支援
- ・居場所                                         ・こども食堂・地域食堂
- ・その他 (                                         )

2 ない

②有償の家事支援（地域支援事業の訪問型サービスを含む）について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(4) の②の (ア) ~ (エ) は、全て (4) の①の (ア) ~ (エ) と同じ。

③見守りや、ちょっとしたお手伝いについて、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(4) の③の (ア) ~ (エ) は、全て (4) の①の (ア) ~ (エ) と同じ。

(4) 子ども食堂・地域食堂に関する、住民参加による生活支援サービスについて伺います。

①子ども食堂・地域食堂について、行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成の状況として当てはまるものを全てお選びください。

1. 行政からの委託事業として実施しているサービスがある ⇒ (ア) に飛ぶ
2. 行政からの補助事業として実施しているサービスがある ⇒ (イ) に飛ぶ
3. 行政からの委託や補助を受けずに、社会福祉協議会からの補助・助成を受けて実施しているサービスがある ⇒ (ウ) に飛ぶ
4. 行政や社会福祉協議会からの委託や補助・助成を受けずに実施しているサービスがある ⇒ (エ) に飛ぶ

(4) の①の (ア) ~ (エ) は、以下の設問を除いて、(1) の①の (ア) ~ (エ) と同じ。

2) 事業の実施状況について、記入してください。

平成 30 年 8 月の月間利用者数 (延べ人数)	人
実施頻度 ※直近 1 年間 (活動期間 1 年未満の場合は活動期間全体) の平均	
1. 毎日	2. 週に 2 ~ 3 回程度
4. 月に 2 ~ 3 回程度	5. 月に 1 回
3. 週に 1 回	6. 月 1 回未満
提供場所・拠点の年間使用料 (複数の場合は合計金額) ※団体所有の場合、無料の場合は 0 をご記入ください。	円
1 回当たりの提供食数	
1. 10 食未満	2. 10 食 ~ 30 食未満
4. 50 食 ~ 100 食未満	5. 100 食以上
3. 30 食 ~ 50 食未満	
献立の作成にあたり、実施している事項【回答はいくつでも】	
1. 献立の栄養計算をしている	2. アレルゲン除去食に対応している
3. 旬の食材を使っている	4. 行事食や郷土料理を取り入れている
5. 多様な調理法を取り入れている	6. 子どもが喜ぶ料理を選んでいる
7. 調理の手間が少なく、継続しやすい献立にしている	
8. その他 (具体的に : )	
9. 特にない	
食品衛生に対する取組み【回答はいくつでも】	
1. 営業許可をとっている	2. 担い手に食品衛生責任者がいる
3. 保健所と連携している	
4. 食品衛生についての自主的な取決めがある (調理者・調理場の衛生管理規定、賞味期限管理規定 等)	
5. 上記のいずれも実施していない	
利用者の主な年齢層【回答はいくつでも】	
1. 未就学児	2. 小学生
4. 高校生又は 18 歳未満の子ども	5. 子どもの保護者
6. 高齢者 (65 歳以上)	7. 5・6 以外の大人 (18 歳以上)
3. 中学生	
今は受け入れていないが、今後受け入れたい年齢層【回答はいくつでも】	
1. 未就学児	2. 小学生
4. 高校生又は 18 歳未満の子ども	5. 子どもの保護者
6. 高齢者 (65 歳以上)	7. 5・6 以外の大人 (18 歳以上)
3. 中学生	
利用者負担の有無【回答は 1 つ】	

1.全ての利用者が負担あり	2.一部の利用者は負担あり	3.なし
1食あたりの利用者負担額（子ども）※幅がある場合は上限		円
1食あたりの利用者負担額（大人）※幅がある場合は上限		円
食事提供以外に実施している内容【回答はいくつでも】		
1.調理体験	2.配膳手伝いなど、調理以外の家事体験	
3.食に関する講話（紙芝居、セミナー等）	4.季節のイベント開催（BBQ、流しそうめん等）	
5.農業体験	7.こどもの居場所	
8.不登校児の居場所	9.保育施設サービス	
10.学童保育（放課後児童健全育成事業）	11.子育て支援	
12.児童館	13.放課後子ども教室	
14.学習支援	15.冒険遊び場・プレイパーク	
16.母子生活支援	17.高齢者福祉施設サービス	
18.障がい者向け施設サービス		
19.その他（具体的に：	）	

8) このサービスがきっかけで、新しく始まった住民参加による生活支援サービスはありますか。

1 ある

→それは、どのようなサービスですか。あてはまるものにすべて○をつけください。

- ・配食サービス
- ・会食会
- ・食材・惣菜の提供
- ・買い物支援
- ・移動支援
- ・ホームヘルプ
- ・居場所
- ・その他（

2 ない